

13 消 防 本 部

火災発生状況

1 市内での火災発生状況

年 別	区 分	出 火 件 数				焼 損 棟 数					焼 失 面 積			損 害 見 積 額 (千円)	
		建 物	車 両	林 野	そ の 他	計	ぼ や	部 分 焼	半 焼	全 焼	計	建 物 (㎡)			林 野 (a)
												床	表		
平成25(2013)		45	5	0	14	64	27	16	2	7	52	943.0	122.0	0.0	76,781
" 26(2014)		36	7	0	13	56	23	11	2	1	37	620.0	36.0	0.0	30,317
" 27(2015)		32	4	0	12	48	28	4	0	7	39	1,677.0	0.0	0.0	174,642

2 罹災状況

年 別	区 分	死 傷 者 (人)			罹 災 世 帯				罹 災 人 員			
		死 者	傷 者	計	小 損	半 損	全 損	計	小 損	半 損	全 損	計
平成25(2013)		3	13	16	34	3	18	55	63	7	35	105
" 26(2014)		2	16	18	33	5	11	49	73	13	21	107
" 27(2015)		1	7	8	19	2	3	24	55	2	6	63

3 消防水利状況

平成28年(2016年)4月1日現在

種 別		署 所 別	合 計	南本署	南正雀 出張所	北本署	西本署	千 里 出張所	東本署	岸 部 出張所
合 計			7,234	1,428	212	1,485	1,255	1,198	1,143	513
公 設 消 火 栓			5,548	1,200	169	897	1,050	993	826	413
私 設 消 火 栓			898	100	20	370	102	93	153	60
防 火 水 槽	公 設	100 ㎡以上	84	16	1	17	17	12	18	3
		40 ㎡以上	74	16	1	10	11	12	19	5
	私 設	100 ㎡以上	36	5	3	10	3	11	1	3
		40 ㎡以上	428	49	17	138	42	61	102	19
貯 水 槽			44	17	0	7	12	4	2	2
プ ー ル			83	17	0	25	14	8	14	5
			34	7	0	11	3	3	7	3
池	線		21	0	0	8	0	0	13	0
	点		93	40	0	18	6	21	2	6
河 川			5	1	1	0	1	1	1	0
	線		82	49	7	0	26	0	0	0
	点		13	0	0	0	0	1	12	0

(注) 1 線・点水利は、取水箇所数を示す

2 線水利とは、連続的に取水可能場所の水利を線水利とし、280mごとに水利部署数を5か所とする

3 点水利とは、部分的に取水可能場所の水利を点水利とし、水利部署数1か所の目安は、取水場所の規模を15m以内とする

消防現勢

1 消防力の現有

平成28年(2016年)4月1日現在

区分	名称		現有数
施設	署 所 数		8
車両	署所管理動力消防ポンプ（消防ポンプ自動車）		11
	は し ご 自 動 車		4
	化 学 消 防 車		1
	救 急 自 動 車		7
	救助隊用車両 省令第4条	救 助 工 作 車	1
		ポ ン プ 付 救 助 工 作 車	1
	指 揮 車 ※1		1
	特 殊 車 等 ※2		18
	非 常 用 消 防 ポ ン プ 自 動 車 等		4
	非 常 用 救 急 自 動 車		4
	合 計		52
人員	消 防 ポ ン プ 自 動 車 隊 員		157
	は し ご 自 動 車 隊 員 ※3		—
	化 学 消 防 車 隊 員 ※3		—
	救 急 隊 員		63
	救 助 隊 員		28
	指 揮 隊 員 ※1		6
	特 殊 車 等 隊 員 ※3		—
	通 信 員		20
	予 防 要 員		31
	本 部 及 び 署 所 の 庶 務 処 理 等 の 人 員		37
	合 計		342

(注) 消防団の算定は除く

※1 指揮車（隊員）は指令情報室指揮支援車（指揮支援）を示す。

※2 小型動力ポンプ付水槽車、司令車、広報車、資機材搬送車、防災指導車、調査車、マイクロバス、指揮車、搬送車を示す。

※3 はしご自動車、化学消防車、特殊車等の隊員は乗換運用等のため、現有数は計上しない。

2 消防用車両の保有状況

平成28年(2016年)4月1日現在 (単位:台)

種類	合計	消防特殊車		その他																					
		ポンプ車	タンク車	化学車	はしご車	救助工作車	水槽車	乗用車	司令車	搬送車	資機材搬送車	高規格救急車	調査車	広報車(指揮支援)	予防広報車	防災指導車	査察車	マイクロバス	指揮車	救急支援車	啓発車	原動機付自転車	小型動力ポンプ付積載車	軽資機付搬送車	小型タンク車
合計	85(9)	16(3)	6(2)	1	4	2	1	1	5	1	1	11(4)	1	1	5	1	4	1	1	1	2	13	2	1	3
総務予備室	総務 G	2						1	1																
	予防 G	2													1						1				
警防救急室	警防 G	3								1									1			1			
	救急 G	1																		1					
	救急啓発 G	1																			1				
	救助 G	9(1)	1(1)		1	2	1									1		1				1		1	
指令情報室	2											1	1												
南署	本署	12(2)	1	2(1)		1			1		1	2(1)			1		1						2		
	南正雀出張所	2	1																			1			
北署	本署	12(2)		2(1)		1			1			3(1)			1		1						2		1
西署	本署	11(2)	2(1)	1		1			1			2(1)			1		1						2		
	千里出張所	3										1											1		1
東署	本署	10(1)	1	1		1			1			2(1)			1		1						2		
	岸部出張所	3										1											1		1
消防団	吹一分団	1	1																						
	吹二分団	1	1																						
	吹三分団	1	1																						
	千一分団	1	1																						
	千二分団	1	1																						
	豊津分団	1	1																						
	岸部分団	1	1																						
	山田分団	1	1																						
	千里丘分団	1	1																						
春日班	1																						1		
別所班	1																						1		
団非常用	1(1)	1(1)																							

(注) () は非常用車両を示す

3 消防庁舎の概要

庁舎名	位置	供用開始	敷地面積 (㎡)	建築面積 (㎡)	延べ床面積 (㎡)	構造・規模	職員数 (人)
消防本部 西消防署	江坂町1丁目 21番6号	平成18年 (2006年)11月	1,042.8	619.8	4,727.7	S造一部SRC 造地下1階 地上8階建	125
中消防庁舎	五月が丘南 5番2号	昭和59年 (1984年)3月	2,173.3	755.1	1,827.3	RC造一部 S造3階建	29
南消防署	内本町1丁目 23番14号	" 50年 (1975年)7月	1,493.6	581.5	2,537.8	RC造一部 SRC造6階建	45
北消防署	藤白台1丁目 1番50号	" 41年 (1966年)8月	1,850.0	550.0	996.7	RC造2階建	51
東消防署	尺谷5番15号	" 63年 (1988年)2月	1,346.8	440.1	1,108.6	RC造3階建	42
南正雀出張所	南正雀4丁目 4番8号	" 60年 (1985年)4月	155.3	90.9	140.6	S造2階建	10
千里出張所	円山町 25番36号	平成14年 (2002年)3月	827.2	290.0	634.3	S造3階建	20
岸部出張所	岸部北5丁目 2番2号	" 7年 (1995年)3月	391.9	216.9	521.2	S造3階建	20

4 消防団

(1) 分団の設置状況

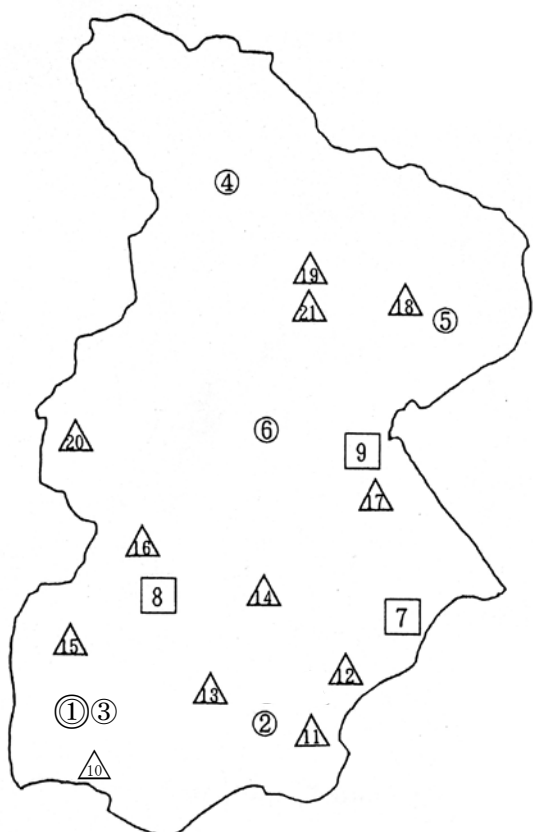
区分 分団名	車庫の所在地	延べ床面積
吹一分団	内本町3-6-12	73.80㎡
吹二分団	泉町1-50-1	68.00㎡
吹三分団	高城町6-17	82.96㎡
千一分団	片山町4-5-1 (消防吏員待機宿舎合同庁舎)	163.80㎡のうち81.90㎡使用
千二分団	千里山西5-1-7	194.18㎡
千二分団春日班	春日1-11-6	26.00㎡
豊津分団	江坂町3-100-1	69.54㎡
岸部分団	岸部北5-2-2 (岸部出張所合同庁舎)	521.28㎡のうち92.65㎡使用
山田分団	山田東2-33-1 (市合同庁舎)	436.32㎡のうち70.00㎡使用
山田分団別所班	同上	同上
千里丘分団	尺谷5-15 (東消防署合同庁舎)	169.00㎡ (附属棟部分)

(2) 消防団員定員、実員配置

平成28年(2016年)4月1日現在(単位:人)

区分	階級別	合計	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員
定員		250	階級別の定員はない						
実員		186	1	5	9	9	28	35	99
本部		6	1	5					
吹一分団		19			1	1	3	3	11
吹二分団		17			1	1	3	3	9
吹三分団		17			1	1	3	4	8
千一分団		20			1	1	2	4	12
千二分団(春日班を含む)		27(10)			1	1	3(1)	6(2)	16(7)
豊津分団		19			1	1	3	4	10
岸部分団		10			1	1	3	3	2
山田分団(別所班を含む)		34(6)			1	1	5(1)	5(1)	22(4)
千里丘分団		17			1	1	3	3	9

消防施設の現況



- ① 消防本部
- ② 南消防署
- ③ 西消防署
- ④ 北消防署
- ⑤ 東消防署
- ⑥ 中消防庁舎
- ⑦ 南正雀出張所
- ⑧ 千里出張所
- ⑨ 岸部出張所
- △10 消防団本部
- △11 吹一分団
- △12 吹三分団
- △13 吹二分団
- △14 千一分団
- △15 豊津分団
- △16 千二分団
- △17 岸部分団
- △18 千里丘分団
- △19 山田分団
- △20 千二分団春日班
- △21 山田分団別所班

火 災 予 防

1 防火対象物の状況

平成28年(2016年)4月1日現在

防 火 対 象 物			対 象 物 数
令別表第1 項 別	計		10,434
1	イ	劇場・映画館・演芸場・観覧場	14
	ロ	公会堂・集会場	183
2	イ	キャバレー・カフェ・ナイトクラブ等	0
	ロ	遊技場・ダンスホール	15
	ハ	性風俗関連特殊営業店舗等	0
	ニ	カラオケボックス・インターネットカフェ・マンガ喫茶等で個室のもの	5
3	イ	待合・料理店等	0
	ロ	飲食店	92
4		百貨店・マーケット・店舗・展示場	180
5	イ	旅館・ホテル・宿泊所	17
	ロ	寄宿舎・下宿・共同住宅	4,393
6	イ	(1)～(4)に該当する病院、診療所等	81
	ロ	(1)～(5)に該当する養護老人ホーム、救護施設等	65
	ハ	(1)～(5)に該当する老人デイサービス、保育所等	113
	ニ	幼稚園・特別支援学校等	48
7		小・中・高等学校・高等専門学校・大学・各種学校等	423
8		図書館・博物館・美術館等	8
9	イ	公衆浴場のうち、蒸気浴場・熱気浴場等	0
	ロ	イに掲げる公衆浴場以外の公衆浴場	7
10		車両の停車場・船舶又は航空機の発着場	13
11		神社・寺院・教会等	99
12	イ	工場・作業場	277
	ロ	映画スタジオ・テレビスタジオ	0
13	イ	自動車車庫・駐車場	501
	ロ	飛行機・回転翼航空機の格納庫	0
14		倉庫	335
15		前各項に該当しない事業場	1,073
16	イ	1～4、5イ、6、9イが存する複合用途防火対象物	1,046
	ロ	イ以外の複合用途防火対象物	1,424
16の2		地下街	0
16の3		準地下街	0
17		重要文化財・重要有形民俗文化財・史跡等の建造物	7
18		延長50m以上のアーケード	15

2 危険物施設の状況

合 計	製造所	貯 蔵 所							取 扱 所		
		小 計	屋 内	屋外タンク	屋内タンク	地下タンク	移動タンク	屋 外	小 計	給 油	一 般
274	3	197	88	12	10	48	28	11	74	44	30

3 家庭防火クラブ

家庭防火クラブは、家庭からの火災発生を防止するための知識及び初期消火方法等の技術を習得し、地域の隣保協力体制の確立を図り、明るい平和な家庭と安全な地域社会の建設を目指して活動している。

(1) 結成状況

平成28年(2016年)4月1日現在

家庭防火クラブ	結成年月日	会員数(人)
山田上	昭和56年(1981年)12月6日	13
山田中	〃	11
山田小川	〃	19
山田別所	〃	8
山田下	〃	13
御旅町	〃	—
上山手町	昭和58年(1983年)2月23日	20
本郷町	〃 58年(1983年)9月1日	16
本町	〃 58年(1983年)11月10日	14
都呂須	〃 59年(1984年)9月1日	12
川面町	〃 61年(1986年)3月26日	14
寄町	〃 62年(1987年)3月4日	—
清和園町	〃 62年(1987年)5月7日	14
東町	〃 63年(1988年)9月1日	12
長野町	平成2年(1990年)3月27日	17
千里丘町	〃 2年(1990年)9月1日	16
浜の堂	〃 3年(1991年)3月7日	20
小路町	〃 4年(1992年)3月2日	8
尺谷	〃 5年(1993年)3月6日	13
岸部寺内	〃 6年(1994年)3月4日	—
原町	〃 8年(1996年)3月22日	22
江坂町	〃 10年(1998年)10月17日	20
藤白藤栄会	〃 11年(1999年)4月1日	—
豊一	〃 12年(2000年)5月13日	15
南正雀	〃 15年(2003年)2月15日	19
山五	〃 16年(2004年)2月28日	19
東旭町	〃 18年(2006年)7月7日	21
佐井寺地区連合	〃 19年(2007年)4月8日	19
乾町	〃 21年(2009年)4月12日	10
山三地区	〃 21年(2009年)7月19日	28
30	組 織	413

※御旅町、寄町、岸部寺内、藤白藤栄会については休止中

(2) 活動内容

- ア 消防出初式への参加
- イ 春季・秋季全国火災予防運動への協力
- ウ 通報・連絡訓練
- エ 初期消火訓練
- オ 応急処置訓練
- カ 見学会及び研修会
- キ 防火意識の啓発、普及に関する活動

(3) 貸与品目等

法被、A B C 4型粉末消火器

4 自衛消防組織

自衛消防組織に対し、消防訓練を指導するとともに、防火意識の啓発に努めている。

5 消防音楽隊

平成2年(1990年)4月1日に発足した消防音楽隊(隊長以下28人)は、市及び市民団体等の各種行事に計画的に参加し、演奏活動を通して広く市民の消防に対する認識を高め、防火思想の普及及び広報活動の効果をあげるとともに、職員の士気の高揚を図っている。

6 幼年消防クラブ

本クラブは、火に対する正しい知識を幼児期から身につけておくことが重要であることから、防火映画会、消防署の見学、消防出初式への参加等により、火遊びによる火災の減少と防火思想の普及徹底を図り、明るいまちづくりに寄与することを目的に結成され、消防本部及び署は、資料の提供及び指導者の育成など、側面から指導助言を行っている。

幼年消防クラブの現況

平成28年(2016年)4月1日現在

ク ラ ブ 名	クラブ員数(人)	結 成 年 月 日
山手幼稚園幼年消防クラブ	709	平成10年(1998年)11月6日
千里幼稚園幼年消防クラブ	424	〃 10年(1998年)11月6日
千里山グレース幼稚園幼年消防クラブ	308	〃 10年(1998年)11月6日
千里丘学園幼稚園幼年消防クラブ	454	〃 10年(1998年)11月6日
西吹田幼稚園幼年消防クラブ	143	〃 11年(1999年)5月28日
ふじしろ幼稚園幼年消防クラブ	411	〃 11年(1999年)5月28日
岸部敬愛幼稚園幼年消防クラブ	262	〃 12年(2000年)7月1日
関西大学幼稚園幼年消防クラブ	214	〃 12年(2000年)7月1日
千里山ナオミ幼稚園幼年消防クラブ	292	〃 13年(2001年)5月22日
青山幼稚園幼年消防クラブ	505	〃 13年(2001年)10月10日
朝日幼稚園幼年消防クラブ	57	〃 14年(2002年)9月1日
山田敬愛幼稚園幼年消防クラブ	348	〃 14年(2002年)10月11日
千里敬愛幼稚園幼年消防クラブ	703	〃 15年(2003年)7月25日
カトリックさゆり幼稚園幼年消防クラブ	424	〃 16年(2004年)5月28日
玉川学園幼稚園幼年消防クラブ	808	〃 17年(2005年)5月23日
吹田市立吹田第三幼稚園幼年消防クラブ	36	〃 18年(2006年)7月4日
吹田市立吹田第一幼稚園幼年消防クラブ	29	〃 18年(2006年)7月19日
吹田市立吹田南幼稚園幼年消防クラブ	51	〃 19年(2007年)6月14日
吹田市立千里第二幼稚園幼年消防クラブ	77	〃 19年(2007年)6月29日
吹田市立千里新田幼稚園幼年消防クラブ	69	〃 20年(2008年)5月23日
吹田市立東佐井寺幼稚園幼年消防クラブ	78	〃 20年(2008年)6月8日
吹田市立岸部第一幼稚園幼年消防クラブ	53	〃 21年(2009年)6月7日
吹田市立豊津第一幼稚園幼年消防クラブ	73	〃 21年(2009年)6月8日
吹田市立片山幼稚園幼年消防クラブ	60	〃 22年(2010年)5月24日
吹田市立江坂大池幼稚園幼年消防クラブ	52	〃 22年(2010年)6月6日
吹田市立山田第一幼稚園幼年消防クラブ	43	〃 23年(2011年)6月12日
吹田市立山田第三幼稚園幼年消防クラブ	42	〃 23年(2011年)6月14日
吹田市立東山田幼稚園幼年消防クラブ	88	〃 24年(2012年)6月3日
吹田市立南山田幼稚園幼年消防クラブ	72	〃 24年(2012年)6月9日
吹田市立佐竹台幼稚園幼年消防クラブ	75	〃 25年(2013年)5月1日
吹田市立古江台幼稚園幼年消防クラブ	43	〃 25年(2013年)6月17日
まこと幼稚園幼年消防クラブ	159	〃 26年(2014年)4月23日
藤ヶ丘幼稚園幼年消防クラブ	84	〃 26年(2014年)6月16日
千里丘キンダースクール幼年消防クラブ	104	〃 27年(2015年)6月12日
合 計	7,350	34幼稚園

救急救助

救急車出動状況

(単位：件)

種別 \ 年次	平成25年(2013年)	平成26年(2014年)	平成27年(2015年)
出動件数	16,665	17,159	17,521
火災	45	43	26
自然災害	0	0	1
水難	3	3	3
交通事故	1,455	1,514	1,443
労働災害	104	131	154
運動競技	170	199	213
一般負傷	2,424	2,575	2,592
加害	86	89	82
自損行為	165	142	131
急病	10,574	10,747	11,104
その他	1,639	1,716	1,772

消防相互応援協定

消防相互応援協定名	締結年月日	協定市等	協定内容
吹田市茨木市 消防相互応援協定	昭和39年(1964年)8月20日	茨木市	災害全般
豊中市吹田市 消防相互応援協定	〃 39年(1964年)10月24日	豊中市	〃
吹田市及び摂津市における 消防相互応援協定	〃 40年(1965年)4月1日	摂津市	〃
大阪府北ブロック 消防相互応援協定	〃 40年(1965年)6月22日	守口市、摂津市、門真市、島本町、 枚方市、寝屋川市、交野市、高槻市、 茨木市、枚方寝屋川消防組合、守口 市門真市消防組合、大東四條畷消防 組合	〃
吹田市及び箕面市における 消防相互応援協定	〃 40年(1965年)7月2日	箕面市	〃
大阪市吹田市 消防相互応援協定	〃 40年(1965年)12月1日	大阪市	〃
吹田市池田市 消防相互応援協定	〃 43年(1968年)12月28日	池田市	〃
大阪市吹田市 航空消防応援協定	〃 45年(1970年)10月1日	大阪市	特殊災害
縦貫道路茨木市 (J1203.4)宝塚インター チェンジ間における 消防相互応援協定	〃 54年(1979年)6月7日	豊中市、宝塚市、池田市、伊丹市、 川西市、茨木市	災害全般
大阪国際空港周辺都市 航空機災害 消防相互応援協定	〃 62年(1987年)8月12日	大阪市、豊中市、東大阪市、池田市、 八尾市、松原市、尼崎市、西宮市、 伊丹市、宝塚市、川西市、堺市、柏 原羽曳野藤井寺消防組合	航空機災害
大阪府下広域 消防相互応援協定	〃 63年(1988年)9月1日	大阪市、岸和田市、豊中市、池田市、 泉大津市、高槻市、貝塚市、茨木市、 八尾市、富田林市、河内長野市、松 原市、和泉市、箕面市、摂津市、東 大阪市、交野市、大阪狭山市、島本 町、忠岡町、豊能町、河南町、太子 町、千早赤阪村、堺市、高石市、柏 原羽曳野藤井寺消防組合、枚方寝屋 川消防組合、守口市門真市消防組 合、大東四條畷消防組合、泉州南消 防組合	災害全般
名神高速道路における 吹田市と乙訓消防組合の 消防相互応援協定	平成16年(2004年)4月1日	乙訓消防組合	〃
救急医療相談業務 に係る応援協定	〃 22年(2010年)4月1日	大阪市	救急医療 相談業務

国際消防救助隊への参加

海外で大規模な災害が発生し、被災国等から我が国政府に対し救助隊の派遣要請があった場合の対策として、自治省消防庁（現、総務省消防庁）において国際消防救助隊が昭和61年（1986年）4月1日に発足、本市消防本部もこれに隊員を登録し、参加、協力している。

緊急消防援助隊への参加

平成7年（1995年）1月17日に発生した阪神・淡路大震災を教訓として、自治省消防庁（現、総務省消防庁）において大規模災害に対処するための消防応援体制の整備が図られ、同年6月30日、緊急消防援助隊が発足し、本市消防本部もこれに参加、協力することとなり、現在、消火隊3隊、救助隊1隊、救急隊2隊、特殊装備隊1隊、後方支援隊1隊を登録している。

高速道路消防協議会

高速道路沿線市・町が相互に連絡を密にし、消防業務の円滑な遂行に資することを目的に高速道路消防協議会を結成している。

協議会名	発足年月日	会員消防本部
名神高速道路 消防協議会	昭和47年（1972年）11月24日	京都、尼崎、吹田、大津、大垣、西宮、 豊中、茨木、湖南、東近江、彦根、湖北、 不破、羽島、高槻、養老、島本、乙訓、 甲賀
近畿・中国高速道路 消防協議会	〃 48年（1973年）8月1日	堺、松原、八尾、東大阪、大阪、大東・ 四條畷、守口・門真、摂津、茨木、吹田、 豊中、池田、川西、伊丹、宝塚
高速自動車道 消防協議会	〃 49年（1974年）3月12日	神戸、宝塚、吹田、福知山、西宮、川西、 伊丹、三木、赤穂、姫路、舞鶴、綾部、 豊中、池田、三田、篠山、丹波、小野、 加古川、若狭、北はりま、西はりま、敦 賀美方